

～臨床情報・検体の研究利用に関するお知らせ～

研究課題名

『広義原発開放隅角緑内障における視神経乳頭周囲及び黄斑部の血管密度、網膜厚、及び視野との関連』

研究機関名 東邦大学医療センター大橋病院

研究責任者 眼科 職位・氏名 准教授 石田恭子

【研究の目的】

東邦大学医療センター大橋病院眼科では、広義原発開放隅角緑内障における視神経乳頭周囲及び黄斑部の血管密度、網膜厚、及び視野との関連を調べることを目的として本研究を計画しました。広義原発開放隅角緑内障の患者様とは、緑内障の分類において、隅角という目の中を循環する液体(房水)の通り道が広いタイプで、眼圧が正常範囲内を超えている方(狭義原発開放隅角緑内障:POAG)も正常範囲内(正常眼圧緑内障:NTG)の方も含まれます。

この研究で得られる成果は、緑内障の診断・進行予測に役立つ可能性があります。

【研究対象および方法】

この研究は、東邦大学医療センター大橋病院倫理委員会の承認を得て実施するものです。

対象者:2015年9月～2021年3月までに東邦大学医療センター大橋病院眼科において、広義原発開放隅角緑内障の診断で診療を受けた患者様(POAG約50例、NTG約50例)を対象として、診療録(カルテ)から抽出した臨床データを用いて緑内障の診断・進行予測にどのように関与しているかを調べることを目的に解析します。

【研究に用いられる試料・情報】

情報:診療録(カルテ)から抽出した臨床データ

年齢、性別、病型、緑内障治療歴(点眼数、手術歴)、内科既往歴、血圧、視力、眼圧、視野、視神経乳頭及び黄斑部の血管密度、網膜厚など

【外部への試料・情報の提供】

ありません。

【研究組織】

代表施設名:東邦大学医療センター大橋病院 研究代表医師:石田 恭子 役職:准教授

【個人情報について】

研究に利用する情報は、患者様のお名前、住所など、個人を特定できる個人情報は削除して管理します。また、今回の研究で得られた成果を、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告することがありますが、個人を特定できるような情報を利用することはありません。

本研究に関してご質問のある方、診療情報等を研究に利用することを承諾されない方は、下

記までご連絡下さい。その場合でも、患者様に不利益になることはありません。

【連絡先および担当者】

東邦大学医療センター大橋病院 眼科
職位・氏名 准教授 石田 恭子
電話 03-3468-1251 内線 3425